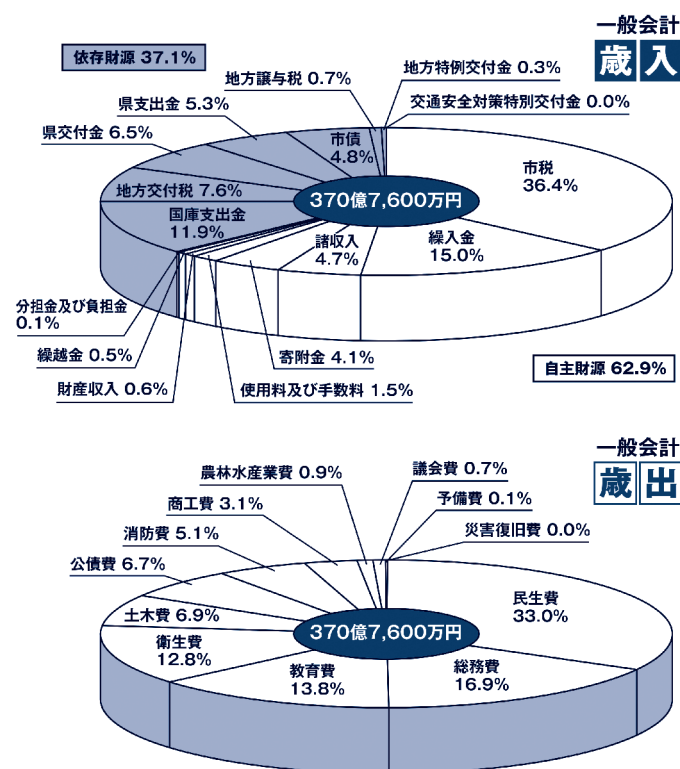


令和5年度一般会計予算などを 議決

3月定例会
議案

3月市議会定例会は、2月27日から3月23日までの25日間の会期で開き、議案41件を審議しました。

令和5年度一般会計予算など、その主な内容をお知らせします。



令和5年度予算

(単位：万円)

会計別	予算額	前年度比
一般会計	370億7,600	14.6%増
特別会計	国民健康保険事業	77億4,320 9.2%増
	後期高齢者医療事業	24億170 3.0%増
	土地区画整理事業	9億6,350 20.3%減
	公共用地対策事業	3億3,530 146.7%増
	三谷町財産区	3,720 25.0%減
	西浦町財産区	1,560 12.2%増
	小計	114億9,650 6.1%増
企業会計	水道事業	収益的 20億1,020 3.9%増 資本的 22億3,370 16.4%増
	下水道事業	収益的 25億6,400 10.8%増 資本的 32億3,430 2.6%増
	病院事業	収益的 104億4,300 6.0%増 資本的 19億30 45.1%増
	モーターボート競走事業	収益的 1,636億1,720 4.5%増 資本的 21億4,000 18.0%増
	小計	1,881億4,270 5.2%増
	合計	2,367億1,520 6.6%増

3月定例会

予算審査 特別委員会から

令和5年度一般会計予算など11会計予算は、2月27日の本会議で、予算審査特別委員会（委員長 大場康議、副委員長 大須賀林）を設置し、3月14日、15日、16日、17日の4日間にわたって慎重に審査し、全会計の予算を可決すべきものと決しました。

◎一般会計

■歳出

●総務費 リーディングプロジェクト 基本構想等策定事業

問 事業費の内訳を伺う。
答 事業費の大半が構想等の策定に関する委託料で、令和4年度からの2か年で事業を進めている。

問 策定の進捗状況を伺う。
答 名古屋大学に外部有識者によるデザイン会議を設置いただき、コンセプトの検討や、市民参加のワークショップの運営などを行っ

ている。

問 地区個別計画を含めた施設面積縮減目標の達成について伺う。

答 リーディングプロジェクトについては、構想策定段階なので、具体的な施設面積は出ていない。地区利用型施設については、施設整備が具体的になつてきた段階で面積を出していく。設計に着手している西浦では小中学校の集合により、大きな面積縮減が見込まれる。今後も施設の再編・更新の際は、部屋の共用や規模の適正化等により目標を達成していきたい。

●衛生費

妊産婦等タクシー利用助成事業

問 妊産婦が外出時に利用できるタクシーチケットの金額上限を50000円に設定した根拠は。

答 できるだけ全ての妊産婦に利用してもらおう金額として、近隣自治体の金額を参考に検討した。利用しやすいよう、1枚5000円のチケットを10枚つづりとした。